

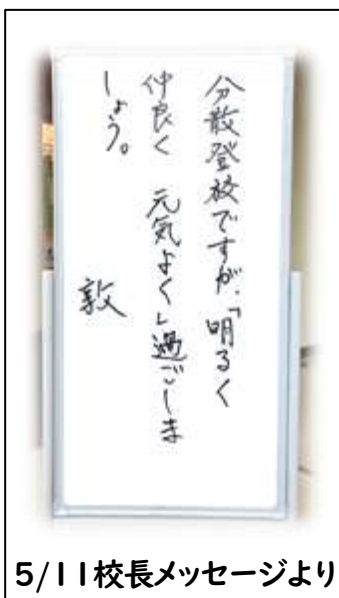
今月号からカラー
でお届けします！

超えられない壁はない ～学校再開によせて(5/11,12 全校放送で)～

しばらくの休校を経て、今日久しぶりに登校した皆さんの姿を見て、大変うれしく思っています。この間、コロナウィルスに感染した生徒や職員、その家族もいなくほっとしているところです。また、休校なのに遊び回っている、複数の生徒が集まっているなどの苦情も受けませんでした。皆さんの良識ある行動を誇りに思うと同時に感謝しています。

医療現場の最前線でコロナウィルスとたたかっている医師、看護師等や、高齢者福祉施設や保育園・幼稚園に勤務している方や家族等への差別や誹謗・中傷が後を絶たないという、人としてとてもさみしい報道を耳にします。私たち頸城中ではそのようなことがあってはいけません。一人一人軽はずみな言動がないよう、気を付けていきましょう。

さて、今日から皆さんには登校してもらっていますが、学校生活が全て正常に戻ったわけではありません。つまり、コロナウィルス感染の危機が終息したわけではありません。皆さんの周りには、学級の仲間が全員いるわけではありません。授業も3時間しかありません。部活動や行事も行われていません。今日、配付されますが中学校体育連盟の行事である全国大会、県大会や地区大会も中止になってしまいました。今後のことは全く予想がつかない状況です。私自身も30年以上、学校で勤めてきましたがこんなことは初めてです。勿論、皆さんも不安なことや心配なことはたくさんあると思います。しかし、私たちは、今を前向きに捉え、目の前のことに集中して取り組むしかないので。振り返らず前を向いて日々の生活を送っていかなくてはなりません。水泳の池江璃花子選手は血液のがんを患いながら、懸命に治療に当たり、トレーニングを開始しました。その姿が先日テレビで流れていました。一流のアスリートが退院後、今までできていたことができなくなったことにショックを受けたはずですが、しかし、彼女は東京オリンピックの次のパリオリンピックを目指し、再び競技生活に戻る決意をしました。懸命に体力を戻そうと頑張っている彼女の姿を涙無くして見られませんでした。入院前はメダルを期待されることへのプレッシャーからか、泳ぐことが楽しくなかったときもあったそうです。今は泳ぐことが楽しくて仕方ないそうです。彼女の言っていた「あきらめずに前へ」を私たちも実践していきましょう。



5/11校長メッセージより

「越えられない壁はない」「神様は越えられる壁を用意している」「明けない夜はない」

苦しいとき悩んでいるときに、私を励ましてくれた言葉です。

皆さんに贈りたいと思います。

コロナに負けない。
あきらめずに前へ！



3密を回避して ～学級ごとの分散登校、グループ別授業実施～

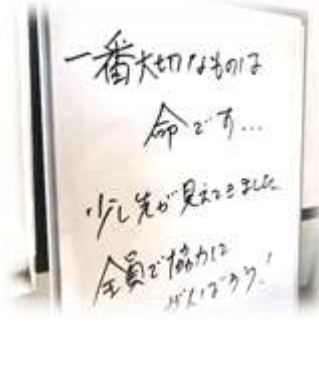
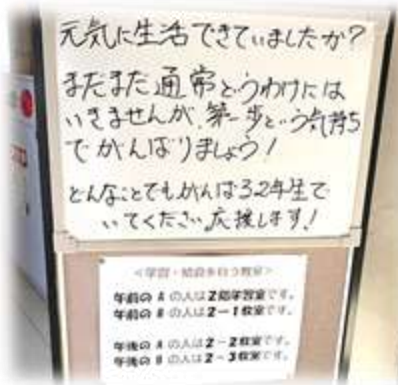
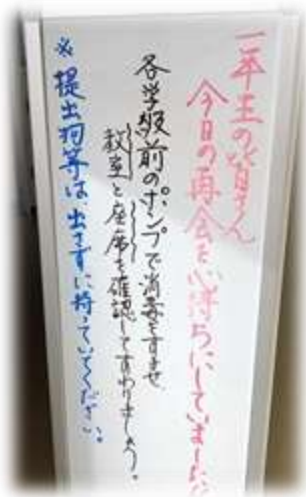
国の緊急事態宣言が5月31日(日)まで延長されている状況下ですが、上越市では子ども達の学びの保障や心身の健康状態の確認のため、5月11日(月)から5月31日(日)までの間、分散登校の形態で学校を再開させることとなりました。頸城中では、以下の方針で分散登校を行います。

- 全校を学級ごとに3グループに分けて登校
- 登校日は、グループごとに週3回
- 学級を2つに分け、別教室で授業を実施
 - ※座席を市松模様に配置し、2mの間隔を確保
- 授業は午前または午後のいずれか3時間
 - ※合計27時間の授業時間を確保
- 午前・午後を問わず、給食を実施
- 検温カードを登校後に回収
- 生徒玄関、各教室に手洗い用消毒液を設置



学級を半分に分け、間隔を確保した教室

20日ぶりに再開した5月11日(月)は、お天気にも恵まれ、お日様の陽射し、小鳥のさえずり、そして生徒たちの明るい声が学校にあふれる素敵な1日となりました。久々に登校する生徒を迎えるためのメッセージ、給食配膳の動線、3密回避の呼びかけなど、先生方の工夫も盛りだくさんです。



学校職員から生徒へのメッセージ。超えられない壁はない！皆で乗り越えていきます

学級内グループの分け方、出入りの仕方、給食配膳の仕方、初めてのことはありますが、生徒はしっかり適応できていて感心します。



動線を分けした教室や食堂

生活記録ノートの感想から

頸城中では、生活記録ノート（デイリーライフ）を活用することで、生徒に「自分で見通しをもち生活設計できる力」を育成することに全校体制で取り組んでいます。

- 翌日の授業内容や課題等をメモします。
- 帰宅後、いつ学習をするか学習計画を立てます。
- 1日を振り返り、感想を記録します。
- 必要に応じて、週予定、家庭学習時間、メディア時間、睡眠時間、朝食の有無等を記録します。

生活記録ノート（デイリーライフ）



生徒は毎朝ノートを学級担任に提出し、生活リズムや家庭学習へのアドバイス、努力や工夫に対する称賛のコメント等を受けます。

久々の登校となった今週、生徒はどのような感想を抱いたのでしょうか。以下に、生活記録ノートに書かれた生徒の感想をいくつか紹介します。

休業中の生活記録から

休みがさらに4日間延期になったので、まだ学校にいけません。もーいやです。やることはありません。そろそろ人と話したい…。けどもうすぐだ！待ちます。(5/7 1年男子)

FBIテストに向けて勉強をしっかりと行うことができました。特に数学を中心にやりました。計算ミスが目立ち点を落としてしまうことが多いので、注意して勉強したいです。残り2日頑張りたいです！(5/8 2年女子)

だんだん暇になってきました。何をすればいいのかと思います。好きな事だけではなく、勉強もがんばっていいと思います。(4/27 3年女子)



今日は学校再開前の最後の休みでした。しっかりと準備して、自主学習もできたので良かったです。とても学校が楽しみです。(5/11 2年男子)

学校再開後の生活記録から

今日は体育で50m走をしました。少し走っただけなのにとても疲れたので、運動を家でもできるように頑張っていきたいです。(5/12 3年男子)

今日、久しぶりに学校に来て、みんなに会えると思ったけど、同じクラスの人にしか会えないと手紙に書いてあって、すごく残念でした。(5/11 2年男子)

久しぶりの学校でみんなに会えたのは嬉しかったのですが、クラスが2つになって人数が半分になって寂しい気もしました。はやく1日ちゃんとした生活を送れるようにしたいです。(5/11 2年女子)

ひさびさの登校でみんなと会えたのが本当にうれしかったです。休みにあったこととかを話をしたり、とにかく楽しかったです。早く普通に登校できますように！(5/11 1年女子)

学校運営協議会委員（CS委員）の皆さんをご紹介します

上越市では、平成24年度から、地域とともに学校づくりを進める「コミュニティ・スクール（CS：学校運営協議会制度）」を、全市立小中学校で展開しています。地域の皆様から学校運営に参画していただくことで、学校と地域の信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善や子どもの健全育成に取り組むことが目的です。その意味で、学校運営協議会は学校にとっての「よきパートナー」であり、委員の皆様は「辛口の友人」とであるとされています。今年度の学校運営協議会委員の方々は以下の皆様です（あいうえお順に掲載、敬称略）。よろしくお願いします。



昨年度第2回学校運営協議会の様子

残念ながら、5月8日（金）に予定していた第1回目の会議は開催できませんでした（コロナウィルス感染拡大防止のため中止）が、今後も地域の代表でいらっしゃる委員皆様方からご意見をいただきながら、真摯に学校運営を進めてまいります。

令和2年度 学校運営協議会委員（CS委員）

- 秋山 玲子《主任児童委員》

市川 康男《ユートピアくびきスポーツクラブ理事・事務局長》

今井 一郎《上越地区スポーツ推進委員協議会会長》

大岩 正人《PTA会長》

大越さとみ《読み聞かせサークルワンダーランド会長》

下間 順一《元PTA会長》
- 惣塚 弘《青少年育成会議コーディネーター》

藤澤 明彦《元PTA会長》

村松かずみ《青少年育成会議副会長》

望月 博《後援会長》

山田理恵子《PTA副会長》

校長、教頭 計13名

5月の学校予定の変更について

分散登校への対応から、5月に計画されていた行事等を以下のとおり変更する予定です。ご理解いただけますようお願いいたします。※現時点での予定であり、今後さらに変更となることもあります。

日程を変更する行事等	現時点での予定
5月12日(火)～ 教育相談	6月に実施予定
5月14日(木) 3年内科検診	6月11日(木)
5月18日(月)～ 1年PTA通学指導	延期（期日未定）
5月19日(火)～ 1年部活動見学	6月 4日(木)、5日(金)
5月21日(木)～ 1年部活動仮入部	6月 9日(火)～11日(木)
5月26日(火) 生徒総会	6月26日(金)
5月27日(水) 1年部活動決定、部集会	6月12日(金)
5月28日(木) 2年内科検診	6月18日(木)
5月29日(金) 部活動結団式	日程・内容ともに検討中
5月29日(金) 英語検定	中止



頸城中ホームページ
で情報を発信中！

<http://www.kubiki-j.jorne.ed.jp/>